

第6学年 音楽科 評価規準

時期	題材名 ○主な教材	主な評価領域	評価規準
4月	〈音のスケッチ〉 ○言葉をもとにリズムで遊ぼう (2時間)	知識・技能	リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。 思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	リズム、強弱、速度などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	言葉をもとにしてリズムで表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
4月	につぼんのうた みんなのうた ○おぼろ月夜 (2時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
4月 ～ 5月	短調のひびき ○マルセリーノの歌 ○ハンガリー舞曲 第5番 (5時間)	知識・技能	曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第6学年 音楽科 評価規準

5月 ～ 6月	アンサンブルのみりよく ○交響曲第5番「運命」第1楽章から ○ぼくらの日々 (6時間)	知識・技能	曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。
			思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	主体的に学習に取り組む態度	演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
毎時	〈めざせ 楽器名人〉 ○The Sound of Music	知識・技能	曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。
			思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律やフレーズなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	主体的に学習に取り組む態度	声部の役割や全体の響きを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	
7月	にっぽんのうた みんなのうた ○われは海の子 (3時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
			思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。
		思考・判断・表現	旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	主体的に学習に取り組む態度	歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	

第6学年 音楽科 評価規準

9月	せん律のひびき合い ○ロックマイソウル ○カノン (5時間)	知識・技能	曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
9月	音楽のききどころ ○バイオリンとピアノのためのソナタ第4楽章 (3時間)	知識・技能	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。
		思考・判断・表現	音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
10 月 11 月	豊かな表現（歌唱・選択） ○明日を信じて (5時間)	知識・技能	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
		主体的に学習に取り組む態度	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第6学年 音楽科 評価規準

10 月 11 月	豊かな表現(器楽・選択) ○L-O-V-E (5時間)	知識・技能	【知-①】「L-O-V-E」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりについて理解している。
		思考・判断・表現	【技-①】 思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	【思-①】「L-O-V-E」の、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
11 月 12 月	〈音のスケッチ〉 ○じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう (3時間)	知識・技能	和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。
		思考・判断・表現	発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。
12 月	世界の音楽 ○世界の声の音楽 ○世界の楽器のひびき ○チャウエ チチョー チェム チェロ ○ウェンセスラスはよい王様 (4時間)	知識・技能	曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第6学年 音楽科 評価規準

1月	日本の音楽 ○春の海 ○越天楽今様 (4時間)	知識・技能	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。
1月 ～ 2月	思いをこめた表現 ○ふるさと ○Take Me Home, Country Roads ○さようなら (5時間)	知識・技能	曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
		思考・判断・表現	思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもってしている。
2月	〈音のスケッチ〉 ○役割を決めて音階をもとにした音楽をつくろう ○前奏曲第1集から「帆」 (3時間)	知識・技能	音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。
		思考・判断・表現	発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付けている。
		主体的に学習に取り組む態度	音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。
		主体的に学習に取り組む態度	役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

第6学年 音楽科 評価規準

随時	〈ジャズとクラシック音楽の出会い〉 ○ラプソディー イン ブルー	知識・技能	曲想と、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解する。
		思考・判断・表現	旋律やリズム、音色、呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさや楽しさを見いだして聴いている。
		主体的に学習に取り組む態度	ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。